

平成 28 年 10 月より、春日井整形外科に体外衝撃波治療器(デュオリス SD1)を導入いたしました。

体外衝撃波は、主にスポーツ障害の治療に効果を発揮します。特に、難治性の足底腱膜炎、アキレス腱炎、ジャンパー膝、テニス肘、ゴルフ肘、肩の腱板炎(腱板断裂を除く)、疲労骨折などに対する痛み治療、組織修復の促進に有効であることが、国際学会でも認められています。ただし、子供で骨端線が残っている場合、部位によっては治療できないことがあります。

なお、治療にあたっては、照射時のみ多少の痛みを伴うこともありますが、局所麻酔等は必要なく、通院で治療できます。

治療の実施には、診察の上、予約が必要となります。ご希望の方は、お問い合わせください。



体外衝撃波治療器



体外衝撃波治療器による足底腱膜炎の治療